

西中班试用教材

中 药 学 讲 义

（附方剂学）

甘肃省革命委员会卫生局

一九七〇年十月

最高指示

把医疗卫生工作的重点放到农村去。

团结新老中西各部分医药卫生工作人员，组成巩固的统一战线，为开展伟大的人民卫生工作而奋斗。

把中医中药的知识和西医西药的知识结合起来，创造中国统一的新医学新药学。

中国医药学是一个伟大的宝库，应当努力发掘，加以提高。

人类总得不断地总结经验，有所发现，有所发明，有所创造，有所前进。

团结起来，争取更大的胜利。

前 言

中国医药学是一个伟大的宝库。中西医团结合作，运用现代科学的知识和方法整理和研究中医中药，创造和发展用唯物辩证法作指导的中国统一的独特的新医学，这是摆在我国广大中西医务工作者面前的一项艰巨而光荣的任务。但是长期以来，叛徒、内奸、工贼刘少奇及其在卫生部门的代理人，站在反动的民族虚无主义的立场上，顽固推行“洋奴哲学”、“爬行主义”，对祖国医学歧视、排斥、全盘否定，疯狂抗拒毛主席的无产阶级卫生路线，肆意破坏毛主席规定的中医政策，排挤、取缔中医，摧残、扼杀中药，对于民间的土方草药，更是采取不屑一顾的态度，严重地阻碍了我国医学沿着毛主席指引的正确道路向前发展。

无产阶级文化大革命以来，广大工农兵群众、革命医务人员、赤脚医生，高举毛泽东思想伟大红旗，大造刘少奇及其“城市老爷卫生部”的反，同反革命修正主义卫生路线发起了猛烈的冲击，进行了深刻的批判。他们深深认识到，遵照毛主席的光辉指示，把中西医结合起来，是发展我国医学的正确途径。中国医药学有数千年的历史，是中国人民长期与疾病作斗争的极为丰富的经验总结。西医学是随着现代自然科学的发展而发展起来的，运用了现代科学的知识和方法，也是劳动人民智慧的结晶，它在同疾病作斗争中，也积累了很多经验。在不同历史条件下发展起来的这两种医学，各有所长，各有所短，彼此都不能取而代之。因此，对于中

医和西医，我们必须遵照毛主席“古为今用，洋为中用”、“推陈出新”的方针，取其精华，去其糟粕，在实践中不断总结提高，取长补短，最后集古今中外医学精华之大成，创造我国统一的独创的新医学，以贡献于世界。

当前，中西医结合的关键仍然是西医学习中医。只有更广泛、更深入地组织西医学习中医，继承祖国医学中的精华，剔除其糟粕，加以整理提高，才能担当起创造新医学的重任。现在，广大医务人员阶级斗争和两条路线斗争的觉悟空前提高，热望学习祖国医学，走中西医结合的道路。为此，我们编写了西医离职学习中医班讲义（试用本），计有中医基础理论、中药学（包括方剂）、针灸学（包括新针疗法）、中医内科学、中医外科学（包括普通外科、痔漏、正骨以及部分五官科疾病）、中医妇科学、中医儿科学、中医温病学和伤寒论等。供西医离职学习中医班教学试用和广大在职西医学习中医时参考。由于我们水平有限，时间仓促，缺乏经验，错漏之处在所难免。希望同志们在学习过程中，提出宝贵意见，以便修改。

甘肃省革命委员会卫生局

一九七〇年九月

内 容 提 要

中药学，是研究中药的来源、产地、炮制、性能、功效及临证应用等知识的专门学科。它是整个祖国医学理论体系的组成部分之一，也是我们经过长时期与疾病作斗争的经验总结。学习中药学的目的，主要在于学习和掌握一般常用中药的性能及应用，为学习方剂学和其它临床各课打好基础。

这本讲义，共分二十章，其中第一、二两章是总论，主要介绍了药物的四气、五味、升降浮沉、归经、配伍及用药禁忌等基本知识和在临床上的应用。第三至二十章是各论，选入常用药物二百九十三种，并按照药物主要功用分类的，扼要的介绍了药物的原植物形态、药用部分（药材）形态、性味、归经、功效及临证应用。其中原植物及药材形态，描述的比较详细一些，这是为了适应就地取材，自采中草药的需要，在采集时通过这些描述，可以基本上对照出来，以免混淆。

药物和方剂，是紧密关联的。因此，在个别的药物下面，选附常用典型方剂一百则，加以方解，以期在学习药物时认识方剂，通过方剂的组织来提高对药物的理解。这样，可以将药物与方剂，紧密的联系一起，加深理解，相互提高。

目 录

第一章 药物的性能.....	(1)
第一节 四气五味	(1)
第二节 升降浮沉	(3)
第三节 归经.....	(5)
第二章 中药的用法.....	(8)
第一节 配伍.....	(8)
第二节 用药禁忌	(9)
一 妊娠用药禁忌.....	(9)
二 服药禁忌.....	(10)
第三章 解表药类	(12)
第一节 辛温解表药	(13)
1. 麻黄	(13)
2. 桂枝	(15)
3. 紫苏	(16)
4. 荆芥	(17)
5. 防风	(19)
6. 羌活	(21)
7. 白芷	(22)
8. 藁本	(24)
9. 细辛	(25)
10. 生姜	(27)
11. 香薷	(28)

第二节 辛凉解表药	(29)
1. 薄荷	(29)
2. 牛蒡子	(30)
3. 蝉蜕	(32)
4. 桑叶	(33)
5. 菊花	(34)
6. 蔓荆子	(36)
7. 豆豉	(37)
8. 浮萍	(38)
9. 葛根	(39)
10. 柴胡	(40)
11. 升麻	(42)
第四章 泻下药类	(44)
第一节 攻下药	(45)
1. 大黄	(45)
2. 芒硝	(47)
第二节 润下药	(48)
1. 大(火)麻仁	(48)
2. 郁李仁	(49)
第三节 峻下逐水药	(50)
1. 大戟	(50)
2. 牵牛子	(52)
第五章 清热药类	(55)
第一节 清热泻火药	(55)
1. 石膏	(56)
2. 知母	(57)
3. 栀子	(58)

4.	淡竹叶	(60)
5.	芦根	(61)
6.	夏枯草	(62)
7.	决明子	(63)
8.	谷精草	(64)
9.	密蒙花	(64)
10.	青箱子	(65)
第二节 清热凉血药		(66)
1.	犀角	(66)
2.	牛黄	(68)
3.	地黄	(69)
4.	玄参	(70)
5.	牡丹皮	(72)
6.	赤芍药	(74)
7.	紫草	(75)
8.	白薇	(75)
9.	地骨皮	(77)
10.	银柴胡	(78)
11.	青蒿	(78)
第三节 清热燥湿药		(80)
1.	黄芩	(80)
2.	黄连	(82)
3.	黄柏	(83)
4.	龙胆草	(84)
5.	苦参	(86)
6.	秦皮	(87)
第四节 清热解毒药		(88)
1.	金银花	(88)

2.	连翘	(89)
3.	大青叶	(90)
4.	紫花地丁	(91)
5.	蒲公英	(92)
6.	败酱	(93)
7.	红藤	(94)
8.	白头翁	(95)
9.	马齿苋	(96)
10.	鸦胆子	(97)
11.	白鲜皮	(98)
12.	土茯苓	(99)
13.	蚤休	(100)
14.	白花蛇舌草	(101)
15.	马勃	(101)
16.	山豆根	(103)
17.	射干	(103)
18.	常山	(104)

第六章 芳香化湿药类 (106)

1.	藿香	(106)
2.	佩兰	(108)
3.	苍朮	(109)
4.	厚朴	(111)
5.	白豆蔻	(112)
6.	砂仁	(113)
7.	草豆蔻	(114)

第七章 利水渗湿药类 (116)

1.	茯苓	(116)
2.	猪苓	(118)

3.	泽泻	(119)
4.	车前子	(119)
5.	茵陈蒿	(120)
6.	滑石	(121)
7.	薏苡仁	(122)
8.	防己	(123)
9.	木通	(125)
10.	通脱木	(126)
11.	灯心草	(127)
12.	瞿麦	(128)
13.	葶藶	(129)
14.	地肤子	(130)
15.	海金沙	(131)
16.	金钱草	(132)
17.	赤小豆	(133)

第八章 祛风湿药类

1.	独活	(135)
2.	五加皮	(137)
3.	木瓜	(138)
4.	威灵仙	(139)
5.	秦艽	(140)
6.	苍耳子	(142)
7.	豨薟草	(143)
8.	海风藤	(143)
9.	络石藤	(144)
10.	桑枝	(145)
11.	虎骨	(146)
12.	白花蛇	(147)

13. 乌梢蛇	(148)
第九章 温里药类	(150)
1. 附子	(150)
2. 干姜	(153)
3. 肉桂	(154)
4. 吴茱萸	(155)
5. 蜀椒	(157)
6. 丁香	(158)
7. 小茴香	(159)
第十章 芳香开窍药类	(161)
1. 麝香	(161)
2. 冰片	(163)
3. 九节菖蒲	(164)
第十一章 安神药类	(166)
第一节 重镇安神药	(166)
1. 朱砂	(167)
2. 磁石	(167)
3. 琥珀	(168)
4. 珍珠	(169)
5. 龙骨	(170)
6. 牡蛎	(172)
第二节 养心安神药	(173)
1. 酸枣仁	(173)
2. 柏子仁	(175)
3. 远志	(176)
4. 合欢	(177)
5. 夜交藤 (首乌藤)	(178)

第十二章 平肝息风药类..... (180)

1. 羚羊角..... (180)
2. 石决明..... (182)
3. 代赭石..... (183)
4. 天麻..... (185)
5. 钩藤..... (186)
6. 白蒺藜..... (187)
7. 蚯蚓..... (188)
8. 僵蚕..... (189)
9. 全蝎..... (190)
10. 蜈蚣..... (191)

第十三章 理气药类..... (193)

1. 橘皮..... (193)
2. 枳实..... (195)
3. 大腹皮..... (196)
4. 香附..... (197)
5. 木香..... (199)
6. 乌药..... (201)
7. 沉香..... (202)
8. 佛手..... (203)
9. 薤白..... (204)
10. 荔枝核..... (205)
11. 楝实..... (206)

第十四章 理血药类..... (208)

第一节 止血药..... (208)

1. 蒲黄..... (209)
2. 仙鹤草..... (210)

3.	三七	(211)
4.	白芨	(213)
5.	大蓟	(214)
6.	茜草	(215)
7.	地榆	(217)
8.	槐花	(218)
9.	侧柏叶	(219)
10.	白茅根	(220)
11.	藕节	(221)
12.	艾叶	(222)
13.	棕榈	(223)
14.	血余	(224)
15.	花蕊石	(225)
第二节 活血祛瘀药		(226)
1.	川芎	(226)
2.	乳香	(227)
3.	没药	(229)
4.	郁金	(229)
5.	姜黄	(231)
6.	三棱	(232)
7.	莪朮	(233)
8.	丹参	(234)
9.	益母草	(235)
10.	泽兰	(237)
11.	红花	(238)
12.	桃仁	(240)
13.	延胡索	(241)
14.	鸡血藤	(242)

15. 牛膝	(243)
16. 刘寄奴	(245)
17. 王不留行	(246)
18. 五灵脂	(247)
19. 穿山甲	(248)
20. 麝虫	(249)
21. 自然铜	(250)

第十五章 补益药类..... (252)

第一节 补气药

1. 人参	(253)
2. 党参	(255)
3. 黄芪	(256)
4. 山药	(259)
5. 白朮	(260)
6. 白扁豆	(262)
7. 大枣	(263)
8. 甘草	(264)
9. 黄精	(266)
10. 饴糖	(267)
11. 蜂蜜	(268)

第二节 补阳药

1. 鹿茸	(270)
2. 冬虫夏草	(271)
8. 肉苁蓉	(273)
4. 锁阳	(274)
5. 巴戟天	(275)
6. 补骨脂	(276)
7. 胡芦巴	(277)

8.	益智仁	(277)
9.	仙茅	(278)
10.	淫羊藿	(279)
11.	蛇床子	(280)
12.	杜仲	(281)
13.	续断	(283)
14.	狗脊	(284)
15.	骨碎补	(285)
16.	菟丝子	(286)
第三节 补血药		(287)
1.	熟地黄	(287)
2.	何首乌	(289)
3.	白芍药	(291)
4.	当归	(292)
5.	阿胶	(294)
6.	枸杞子	(295)
7.	龙眼肉	(296)
第四节 补阴药		(297)
1.	沙参	(298)
2.	天门冬	(300)
3.	麦门冬	(301)
4.	石斛	(302)
5.	百合	(303)
6.	蕤蕤	(305)
7.	女贞子	(306)
8.	旱莲草	(307)
9.	桑寄生	(308)
10.	龟甲	(309)

11. 鳖甲	(310)
第十六章 消导药类	(312)
1. 山楂	(312)
2. 麦芽	(314)
3. 六神曲	(315)
4. 鸡内金	(315)
5. 莱菔子	(316)
第十七章 化痰止咳药类	(318)
第一节 温化寒痰药	(318)
1. 半夏	(319)
2. 天南星	(321)
3. 白芥子	(323)
4. 旋复花	(324)
5. 白前	(326)
6. 桔梗	(327)
第二节 清化热痰药	(328)
1. 前胡	(328)
2. 栝楼	(329)
3. 贝母	(332)
4. 葶苈子	(334)
5. 竹茹	(336)
6. 海蛤壳	(337)
7. 昆布	(338)
8. 海藻	(339)
第三节 止咳平喘药	(339)
1. 杏仁	(340)
2. 苏子	(341)

- | | |
|--------------|---------|
| 3. 紫菀 | (342) |
| 4. 款冬花 | (343) |
| 5. 马兜铃 | (345) |
| 6. 枇杷叶 | (346) |
| 7. 百部 | (347) |
| 8. 桑白皮 | (348) |

第十八章 收涩药类..... (350)

- | | |
|---------------|---------|
| 1. 山茱萸 | (350) |
| 2. 赤石脂 | (352) |
| 3. 余禹粮 | (353) |
| 4. 乌梅 | (353) |
| 5. 肉豆蔻 | (355) |
| 6. 诃黎勒 | (356) |
| 7. 五味子 | (357) |
| 8. 乌贼骨 | (359) |
| 9. 芡实 | (360) |
| 10. 莲子 | (361) |
| 11. 桑螵蛸 | (362) |
| 12. 复盆子 | (363) |
| 13. 金樱子 | (364) |
| 14. 银杏 | (365) |
| 15. 麻黄根 | (367) |
| 16. 浮小麦 | (368) |

第十九章 驱虫药类..... (369)

- | | |
|---------------|---------|
| 1. 使君子 | (369) |
| 2. 苦楝根皮 | (371) |
| 3. 鹤虱 | (372) |